



イノスマンスリー

INOS Monthly

知って得する！ 住まいの場所別お手入れ法

No.2

床

* こまめに拭き掃除が基本

毎日の床掃除は、掃除機またはほうきでホコリを取り、モップ拭きか、カラ拭きするのが基本。週に1度は掃除機をかけて、拭き掃除用洗剤で固くしぼった雑巾で手アカなどの汚れを落とし、カラ拭きします。床は湿気が苦手なので洗剤はしっかり拭き取ってから乾かすこと。掃除機をかけるときは、カニのように歩きながら、中央から端へと、まず部屋の半分をかけ、向きをかえて残りの半分を同じようかけるとラクです。

* 床材に合った手入れ法を

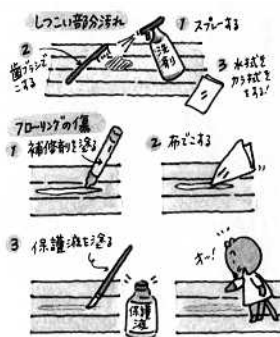
リビングやダイニングの床には板張りのフローリングが使われていますが、表面加工によっては、次のように手入れ法を変えてください。白木の床は水気を嫌うため、水拭き厳禁。カラ拭き中心に。ウレタン・ニス加工の床材は、拭き掃除用洗剤や台所用洗剤を固くしぼった雑巾で拭き、水拭き、カラ拭きします。カラ拭きには科学雑巾が適しています。寄木の床材は、継ぎ目にホコリが入りがちなので、掃除機でよく吸い取ってから、カラ拭きをします。クッションフロアやプラスチックタイルの床材は、住居用洗剤や台所用洗剤を固くしぼった雑巾で拭き、水拭き、カラ拭きします。

* しつこい部分汚れには洗剤を直接スプレー

よく歩く箇所は床も汚れがち。しつこい部分汚れには、台所用洗剤を直接スプレーし、汚れが浮いたら歯ブラシでこすります。あとは材質に応じて水拭き、カラ拭きでOK。

* フローリングについての傷の手入れ

イスやソファの脚で傷をつけたり、不注意でのひっかき傷は、DIY店で売っている補修剤と保護液(400円程度から)で補修すると目立たなくなります。傷の部分に補修剤を塗り、布でこすってなじませてから、その上に保護液を塗るだけ。



窓、サッシ

* ガラスのひび割れは瞬間接着剤で補修

不注意でガラスに少しだけひび割れが入ったが、取り替えるほどでもないというときは、瞬間接着剤が便利。ひび割れた部分に接着剤を少量ずつ塗り込むと割れ目の隙間が固定され、乾けば透明になるので目立ちません。接着剤の代わりに透明マニキュアも使えます。

* 窓枠や棧の手入れも忘れずに

最近のアルミサッシ窓枠は、防サビ加工がしてあるので、新しいちはカラ拭き程度で十分。窓枠や棧の汚れは、薄めた洗剤をつけたやわらかい布で拭き、あとは水拭き、カラ拭きをします。左右側面の溝の部分は、ハケや古歯ブラシでホコリを落としてから同じ要領で掃除します。木製の窓枠で塗料仕上げの場合は洗剤は使わず、水拭きかワックス拭きをしたあと、カラ拭きで仕上げます。

* サッシのレールの汚れ取り

サッシのレールにこびりついた泥汚れは、掃除機ではなかなか取れません。古歯ブラシでこすり落としてから、細口ノズルをつけた掃除機で吸い取ります。水抜き溝や穴の目詰まりには、竹串や割り箸を使い、かき出すようにします。仕上げはスポンジに水を含ませ、レールに沿ってゆっくり拭きます。汚れがひどいときは、泥やホコリをとったあと、住居用洗剤液で固くしぼったタオルでレールをなぞるように拭き、そのあとカラ拭きします。



【ワンポイント】ホコリやゴミが乾いている晴天の日に掃除するのがよい。レールに水を流しても差し支えないときは、やかんで水を流しながらハケやブラシでこすり洗いするのが有効。

『住まいのお手入れハンドブック』(PHP研究所)より

『住まいのお手入れハンドブック』発・お役立ち情報、次号もお楽しみ

全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ



株式会社 田中工務店

本社 京都府舞鶴市倉谷1016番地
〒624-0906 TEL0773(75)2227(代)
FAX0773(77)1667

☎ 0120-185-750